

LINE証券、「つみたてNISA」の提供を開始

2022.02.09 Fintech関連サービス

毎月1,000円から少額でつみたて投資、LINEポイントも利用可能！運用手数料が0円の「野村スリーゼロ先進国株式投信」をネット証券で唯一取り扱い

LINE証券株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役Co-CEO：正木美雪・米永吉和）は、スマホ投資サービス「LINE証券」において、新たに、「つみたてNISA」の提供を開始いたしましたので、お知らせいたします。

あわせて、「つみたてNISA」の提供を記念して、期間中に「つみたてNISA」の口座開設完了でLINEポイントをプレゼントするキャンペーンも開催いたします。

LINEでつみたてNISA
ついにスタート！
今なら！口座開設でLINEポイント200ptプレゼント

- ・ 利益に税金がかからない
- ・ LINEポイントが使える
- ・ つみたてNISA専用ファンドもご用意

■「つみたてNISA」提供開始の背景

LINE証券では、2021年5月よりLINEから申込できる個人型確定拠出年金「LINEのiDeCo」の提供をしており、税制優遇のあるサービスは、ユーザーの皆様にご好評いただいております。昨今では、iDeCoに加え、「つみたてNISA」へのニーズも高いことから、この度「つみたてNISA」を提供することといたしました。LINE証券は、20代から30代の資産形成層に5割以上ご利用いただき、投資未経験者の方には6割以上^{*1}選ばれています。「つみたてNISA」も、20代から30代の資産形成層が5割以上、投資未経験者の割合が8割以上^{*2}となっており、投資未経験者の方もはじめやすい「つみたてNISA」をLINE証券のユーザーにご用意することで、今まで以上に一人ひとりのニーズにあった投資機会の提供をいたします。

^{*1} 2021年7月時点の口座開設者属性

^{*2}日本証券業協会 NISA口座開設・利用状況調査結果（2021年9月30日）より引用

「つみたてNISA」とは、少額からの長期・積立・分散投資を支援するための非課税制度で、年間40万円まで投資ができ、最長20年まで利益が非課税となります。また、対象の商品は国が定めた基準をクリアした長期の資産運用に適した投資信託のみとなっているため、投資初心者の方が利用しやすい仕組みです。

LINE証券が提供する「つみたてNISA」では、毎月1,000円と少額からつみたて投資をすることができ、LINEポイントを利用することも可能です。さらに、LINE証券で人気の「eMAXIS Slim」シリーズや今回追加したつみたてNISA専用商品の「野村スリーゼロ先進国株式投信」への投資も可能です。引き落とし予定などもLINEで通知がくるので、入金忘れを防ぐことができるほか、つみたて金額の設定なども画面から簡単に変更することもできます。

■「つみたてNISA」の特長

1.毎月1,000円の少額からつみたて投資

毎月、最低1,000円の少額から1円単位で金額を設定でき、「つみたてNISA」の上限である月33,333円まで設定が可能です。引き落としは、LINE Pay残高もしくはLINE Payに登録されている銀行口座の選択ができるため、新たに銀行口座を紐付けなくとも簡単に設定可能です。

※LINE Payのチャージ&ペイや「Visa LINE Payクレジットカード」は引落し方法として使用できません。

2.貯めたLINEポイントも利用できる

「つみたて」設定時に、LINEポイントを利用するにチェックを入れることで、貯めたLINEポイント1ポイント＝1円として利用することが可能です。LINE Payなどで貯めたポイントを「つみたてNISA」での投資に利用できます。

※利用するLINEポイントの数量指定はできません。引落とし時点で保有する全てのポイントが利用されます。

3.人気の投資信託に投資可能

LINE証券の「つみたてNISA」は、厳選された32銘柄のラインナップのうちの8銘柄に、つみたてNISA専用のファンドである「野村スリーゼロ先進国株式投信」を加えた9銘柄の中から選択いただけます。LINE証券で人気の「eMAXIS Slim」シリーズや、運用手数料が0円^{*3}で、日本を除く先進国株に分散投資ができる「野村スリーゼロ先進国株式投信」をネット証券で唯一取り扱っています。

^{*3} 2030年12月31日までは運用手数料を0%とします。2031年1月1日以降の運用手数料率は年0.11%（税抜年0.10%）以内の率とするものとし、同種ファンドにおける業界最低水準を目指して決定します。

<つみたてNISA対象の銘柄>

- 1.eMAXIS Slim バランス（8資産均等型）
- 2.eMAXIS Slim 国内株式（TOPIX）
- 3.eMAXIS Slim 米国株式（S&P500）
- 4.eMAXIS Slim 先進国株式インデックス
- 5.eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カントリー）
- 6.eMAXIS Slim 新興国株式インデックス
- 7.ひふみプラス
- 8.コモンズ30
- 9.野村スリーゼロ先進国株式投信

■つみたてNISA応援キャンペーンの開催
「つみたてNISA」の提供を記念して、対象期間につみたてNISA口座開設が完了した先着3万名様にLINEポイント200Ptをプレゼントします。

詳細はキャンペーンサイトよりご確認ください。
URL： <https://line-sec.co.jp/contents/2202tsumitatenisacampaign.html>

・ キャンペーン開催期間
2022/2/8(火)17:00～4月30日（土） 23:59

・ 対象者
先着3万名

・ 特典内容
つみたてNISA口座開設完了でLINEポイント200ptをプレゼント

・ 特典の付与時期
2022年3月末以降順次付与

「LINE証券」は、今後も投資初心者から投資経験者まで全ての「働く世代」のユーザーの皆さまに支持されるようサービス改善を図っていくと同時に、取扱い商品の拡充を進め、生活に溶け込んだ新しい総合証券サービスを目指してまいります。

- 【LINE証券について】
- ・ LINE証券サービストップ画面：<https://trade.line-sec.co.jp/>
 - ・ LINE公式アカウント： LINE ID：@linesec
 - ・ 公式サイト：<https://line-sec.co.jp/>
 - ・ 公式Twitter：https://twitter.com/linesec_jp
 - ・ 公式note：https://note.mu/line_sec
 - ・ LINE証券公式メディア：<https://line-sec.co.jp/media/index.html>

- 【LINE証券株式会社の概要】
- (1) 名称： LINE証券株式会社
 - (2) 所在地： 東京都品川区西品川一丁目1番1号 住友不動産大崎ガーデンタワー22階
 - (3) 代表者： 代表取締役Co-CEO正木美雪（LINE株式会社）、米永吉和（野村證券株式会社）
 - (4) 事業内容：資産形成層をターゲットとした非対面証券ブローカレッジおよび非対面証券投資コンサルティングサービスの提供等
 - (5) 資本金及び資本準備金：400億円
 - (6) 設立年月日：2018年6月1日

＜LINE証券とは＞
“投資をもっと身近に、もっと手軽に”をミッションに、スマートフォンに特化したシンプルで直感的なデザインと操作性が特徴の新たな「スマホ投資サービス」。2019年8月にサービスを開始。現在、1株単位で取引ができる「いちかぶ（単元未満株）」、取引所取引（現物取引・信用取引）、投資信託、FX取引サービス「LINE FX」、個人型確定拠出年金「LINEのiDeCo」、IPO（新規上場株）サービス、CFD取引サービス「LINE CFD」を提供。総口座数は、2021年10月時点で100万口座をネット証券最短*で突破しております。
*大手ネット証券5社（SBI証券、楽天証券、松井証券、auカブコム証券、マネックス証券）と当社を比較。（2021年10月時点、LINE証券調べ）

＜注意事項＞
当社でのお取引にあたっては、各商品毎に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。
金融商品のお取引においては、株価の変動、為替その他の指標の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、商品等の種類により、その損失の額が保証金等の額を上回るおそれがあります。
上記の手数料等およびリスク・ご注意事項についての詳細は[こちら](#)をよくお読みください。
お取引に際しては、契約締結前交付書面および目論見書等の内容をよくお読みください。
金融商品取引業者 LINE証券株式会社 関東財務局長（金商）第3144号 加入協会/日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会